

作業報告

1. 作業日 2021年10月24日（日）、天候 晴れ、暖かい
2. 作業内容 伐採済みタブの枝葉整理およびミツバチ巣箱修理
3. 参加者 4名（芳野、本田、田崎、星野）

作業は、タブの枝葉整理に3名、ミツバチ巣箱修理に1名で開始。タブは10月14日に伐倒した樹形が二股のタブノキの一部を処理するもの。伐倒後2週間経過していますが、常緑の葉は生き生きとして、やや重い感じがし、樹高15メートル弱あっただけに整理した枝葉は可成りの量でした。また、年輪を数えたところ、樹齢は25年であることが分かりました。タブノキを伐採したお陰で一带の空に大きな空間ができたので、来年以降には、周囲の植樹木に沢山の日照を齎し、成長を促すと思われます。

ハチの巣箱修理は、動物（アライグマか？）が密を舐めるために無理やり壊した部分を補修するものです。我々をご馳走になる前に外敵に食べられたのは残念でした。

なお、この日は鳥の巣箱2個を樹木から取り外しました。2個ともシジュウカラが営巣した痕跡がありました。明年は2月に再度設置する予定です。

（報告者 星野）

